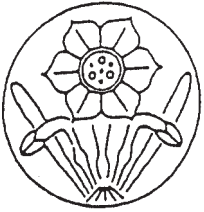


会報



すいせん

2006.10.2

95号

社団法人 福井県放射線技師会

〒918-8223 福井市河水町第14号30番地 南道内装飾ビルC棟1階西
TEL 0776-57-0696 FAX 0776-57-0699発行者：池野 徹
編集責任者：西郡 克寛E-mail: office@fukui-rt.jp
HP: http://www.fukui-rt.jp/

巻頭言

医療界の改革始まる

副会長 有房 栄嗣

親王様ご誕生おめでとうございます。

さて今年の夏は、男性的で長い梅雨で始まり、例年より遅くなった梅雨明け後は連日うだるような真夏日が続いたが、9月に入ると昨日までの残暑がうそのように急に秋風が立ち、コシヒカリは秋雨に打たれつづけるというダイナミックに変化する天候だった。

医療界にもいよいよダイナミックな変化が訪れようとしている。新聞紙上に載った東大病院の副院長が看護師300人の募集に全国を行脚した話は関係者に大変なショックを与えたものだ。事の起こりは今年の改正で看護配置、看護師比率や夜間勤務等看護加算の見直しによって、これまでの入院料を得るには大幅な看護師の増員が必要になったことである。人気のある病院が看護師を集めれば、看護師が不足して病棟を閉鎖しなければならなくなる施設が出てくるのは自明の理である。現に北海道では地域の医療を担う中核病院が病棟を閉鎖し、地域の医療に支障が出ているという話もある。国民総医療費が40兆円を超えるという中で政府は医療費抑制に取り組んできた。介護保険は医療費から介護部分を切り離すのが目的だったが、見通しが甘く赤字に陥っているところも多いが、まがりなりにも介護保険は定着した。厚生労働省の続いたの目標はアメリカに比べて3.5倍、欧州に比べても倍近いベッド数の削減である。いろいろな面での施設基準を設け、クリアしているところには厚く、そうでないところは生き残れないという診療報酬体系を作ろうとしている。生き残りのためにはかなり厳しい努力が求められ、私立の中規模以下の施設にとっては達成が非常に困難な状況にある。これはいわゆる社会的入院を医療から切り離すことによって医療費を抑えようとするものである。欧米に比べて少ない医療スタッフを急性期や亜急性期の病院に集め、短期に高密度な医療を提供し、急性期を脱すればリハビリ施設やナーシングホーム、自宅療養に切り替えるというシステムを目指しているように思われる。

このように、高密度な医療を提供するにはスタッフの能力の向上が欠かせない。同じように能力の維持向上が不可欠な教員の世界では、すでに免許更新制度の導入がほぼ決まった。医療界でも更新制度の導入はもう秒読み段階であるといわれている。どのような更新制度になるかはまだわからないが、技師個人の努力が必要とされるのはいうまでもない。

このような激動の中で流されていくだけではなく、放射線技師という立場から積極的に新しい医療制度を提言していかなければならない。そのためには政府に対する太いパイプとして国会に独自の議席を持つことが必要という熊谷会長の言もむべなるかなである。医療費削減という大きな流れの中でどう生き延びていくかは個人の問題ではあるけれども、個人ではどうにもならない問題でもあり技師会を中心に力を結集していかなければならない。

平成
18年度

第2回 理事会議事録

平成18年6月28日(水)

会員数：308名(平成18年6月28日(水)現在)

【報告事項】

- 第63回日本放射線技師会定期総会
6月2・3日両日に日本放射線技師会教育会館(鈴鹿市)にて行われ、代議員として池野会長と真柄幹事が出席した。
日本放射線技師連盟の中西重明氏より、参議院の選挙に出馬しますので、日本放射線技師会との政治連合として活動して行きたいと要望があった。
- 会長交代挨拶文の発送
- 各団体へのあいさつ回りについて
真柄前会長と7月中に日程等を調整して早急に回りたい。
- 総会議事録について
総会議事録作成が6月20日(火)
・総会資料を医務業務課に7月中旬に提出予定。
・法務局への登録手続き：総会資料、就任承諾書、印鑑証明(理事、議長、議事録署名人)
- 会長交代に伴い、団体よりの連絡があった。
- 日本放射線技師会の動き
・日放技創立60周年事業 平成19年5月25日(金)東京パレスホテルで行われる。
・認定資格(臨床実習指導教員、放射線機器管理士、放射線管理士、医療画像情報管理士)を取得する場合、アドバンス放射線技師以上となっていたが受験資格は撤廃された。

議題1. 全国放射線技師総合学術大会について……………

- 現在の参加状況報告から考えて参加状況が厳しいので一般の方の呼びかけをお願いします。
- 福井県内の大会参加・懇親会参加状況とチケットの必要数の確認を12日までに行って下さい。
- 北陸三県合同ツアーの参加者を7月8日までにまとめるのでメールリストで連絡を入れて下さい。

議題2. 中日本地域放射線技師学術大会について……………

- 福井県の負担金(会員数303人×100円=30,300円)を支払いました。
- 本県のデータベースを7月15日(土)の昼までに届ける。
- 本県からの発表は江端さんと福島さんです。理事の方の参加をお願いします。
- 再来年福井県です。参加される方は福井県で行われる時の企画等の運用面を参考にして下さい。

議題3. 全国放射線技師野球大会について(7月8・9日(土・日)小松ドームにて)

- 7月8・9日に小松ドームにて行われます。会長が前日からの打合せ等に参加します。
- 野球ユニホームの所在不明(3着)が有りますので、搜索と確認をお願い致します。
- 次回は石川県で行われる総合学術大会時に野球大会を行う予定。

議題4. 学術講演会開催について……………

- 講師の方々の派遣依頼等を発送いたします。
- イベント申請に対して日放技より、講師等の内容確認の差し戻しがありました。
- 非会員に対する参加者については、今後は会場整理費として若干のお金(500円相当)を頂く。
- 会員登録は行っているが、会員番号がまだ無い方に対しては臨機応変にて行う。

議題5. ADセミナー(医療安全学)開催について……………

- 現在の申込者数43名です。7月20日に受講費を集めます。

- ADセミナー時に他のアドバンス認定科目の試験も同時に行う予定です。
- 講師・試験官への謝礼を前回と同じにするか検討します。
- 講師方へと施設長宛での依頼文の作成。
……………池野会長が作成し西出理事に届ける

平成
18年度

第1回 常務理事会議事録

(平成18年7月26日(水) / 於：事務所)

議題1. 常任に関する事項の執行について……………

- 事務局報告
- 会計報告
- 賛助会員名簿の不備の修正について
正確な施設名と住所・電話番号の確認を事務所の小沢さんにお願ひし、事務所控えや出版委員会等の印刷物を修正する。
- 各都道府県の技師会長と事務局の住所変更について
今年度は12名の技師会長の交代がありましたので、事務所の名簿(データベース)の整備をお願いします。
- 報告事項

1. 全国放射線技師野球大会について
福井は1日目10名、2日目11名の選手が参加しましたが残念ながら3連敗でした。
大会の決算書が届きまして、福井県負担金は48,860円でした。
2. 中日本地域放射線技師学術大会について
全体の参加人数200名で福井県からは土曜日の参加者が16名、日曜日の参加者が5名の参加でした。
・日本放射線技師連盟福井支部立ち上げについては(議題3)にて記録。
・カウンセリング学会の法人入会については(議題3)にて記録。
3. 叙勲、褒章の潜在候補者の推薦について
今回は、1類(公務員)で中村昭満氏、土谷重男氏、岡田時治氏、小澤ふじ子氏、花山新一氏、2類(民間)で清水 勳氏にて提出。
4. 7月7日(金)中西しげあき氏が泉が丘病院に来院。
5. エアコン交換について
事務所のエアコンを買い替えました。費用は83,790円。

議題2. 理事会決定事項の執行について……………

- 全国放射線技師総合学術大会について(10月6～9日鳥取県米子市にて)
・懇親会参加チケットはすべて購入頂き残りはありません。
・大会開催のお祝いとして福井の地酒の郵送が必要になりそうです。

議題3. 理事会提出議案について……………

- 日本放射線技師連盟福井支部立ち上げについて
名称「日本放射線技師連盟福井支部」
組織図は支部長に池野会長、選挙区の1区に前川氏、2区に有房氏、3区の水谷氏をお願いします。
- カウンセリング学会の法人入会について
会長の柏田氏より法人として入会の依頼がありました。

議題4. その他……………

- 第3回福井地区「緊急被ばく医療ネットワーク検討会」が7月28日(金)17:30～福井ワシントンホテルで開催される。技師会より会長と山崎放射線管理委員長が出席します。

- 8月3日(木)13時～日本放射線技師会事務局にて「新任技師長会議」が開催される。
- 「平成18年度福井市休日急患センター運営委員会」が8月3日(木)14時～福井市保健センターにて開催される。
- 事務所使用の注意事項を厳守して下さい。
 - ①タバコの吸殻と大きな声での雑談について
事務所使用時は、近所迷惑にならないように大きな声での雑談やタバコの吸殻をポイ捨ては絶対行わない。喫煙者のマナーを徹底して下さい。
 - ②駐車場について
原則として、駐車場は正面倉庫の左側にある空地に駐車しましょう。
- 福井県放射線技師会における公文書発行の発番について

- ①公文書発行の発番については、当分の間は、事務所にて一元管理を小沢さんをお願いする。
- ②発番発行の基準は、外部の団体に対しての文書については必ず付けるようにする。
また、公印ではない角印「社団法人福井県放射線技師会」のを作ることも検討する。
- 会務を終えられた方々（花山氏、小川氏、真柄氏）の慰労会について
- 日本放射線技師会の北村氏常務理事（会計）が事務所の専任の職員になりました。
- 福井県放射線技師会 名誉会員について
4名の方々の了解を得ました。また、日放技の事務局に今年の会費納入通知を止めて頂く。
- 選挙結果報告書について
投票数の記述、承認方法、選挙管理委員長に印等がないので不十分であるので見直しが必要。

委員会報告

●情報ネットワーク委員会●

平素は、技師会ホームページおよび技師会メールニュースをご利用いただきありがとうございます。

情報ネットワーク委員会では、技師会活動のご案内やご紹介など、他の委員会と連携をとりながら、より新鮮な情報を会員の皆さまにご提供できるよう努めているところですが、さらに会員の皆さまにサービスとして定着するために、技師会メールニュースの登録をお願いしたいと存じます。

現在、技師会メールニュースでは、毎月1日に登録いただいたアドレスあてに、技師会の諸行事案内や、JART等の関連情報、登録研究会の開催案内、求人情報といった内容を配信させていただいております。メールニュースは配信コストも低く、また臨時配信なども含め、より適時的な情報をご提供できる方法と考えております。また、（一刻を争うほどではないが、郵送では間に合わない）緊急時の一斉連絡手段として育ててゆくことも意義あるものと考えております。

今回、事務局が行っております会員現況調査でも配信登録のお申込ができるよう項目を挙げさせていただいております。情報ネットワーク委員会へメールにてお申込くだされば、即日登録させていただきます。ぜひこの機会にご登録いただきますようお願いいたします。

お申込先：情報ネットワーク委員会「jouhou@fukui-rt.jp」

●学術研修委員会●

～平成18年度学術講演会 盛況裏に終了！～

7月12日(水)に福井県済生会病院で開催した福井県放射線技師会 平成18年度学術講演会は、78名という多くの参加者を集め、盛況のうちに終了いたしました。

今回の学術講演会は、「診療報酬改正の内容と今後の動向：あなたが行なった検査代金はいくらか知っていますか？」と題しまして、日本放射線技師会 前診療報酬対策委員長 東村享治先生と国際医療経済学者としてご活躍のヘルス・コンサルティング会長 アキ・よしかわ先生をお招きし、診療報酬改定にともなう病院の経済変化をわかりやすく解説していただきました。今、我々がおかれている状況がどのように厳しいもの

であるか、また今後、診療放射線技師として、医療人としてどのように未来に向けて進んでいかなければならないのかを考えさせられる有意義な講演会となったものと思います。

●放射線管理委員会●

～第3回福井地区「緊急被ばく医療ネットワーク検討会」～

日時：平成18年7月28日(金)

場所：福井ワシントンホテル

今年度新任委員の8名のご紹介があり、議題に入った。
議題1) 退出基準と安全宣言について

前年度からの持ち越しの問題であるが、古賀顧問より資料提示があった。

①緊急被ばく医療における患者の汚染レベル分類
汚染レベルを一般の方にもわかり易いように「レベル0」「レベル1」「レベル2」に分類し、各レベルの区分を設けた。

②放射線物質による汚染傷病者の処置後の現状復帰（安全宣言）
処置室から退出できる放射性物質の残留量は、表面汚染密度ではなく、放射性物質の総量とすることを提案する。安全宣言は汚染のない状態に復帰させなければならない。自然放射線の存在があるので、「汚染がない」ことの証明には事前の測定をしておくことが必須条件である。事前の測定と比べて専門家による確認をすることが必要である。専門家はあらかじめ行政が指定し、登録委任する（第1種放射線取扱主任者や放射線管理士資格をもつ者）測定法等のマニュアルを作成する。

その後質疑があり、レベルの具体的な考え方やマスコミへの報道にレベル分けを使用していく際に、言葉だけが報道される可能性があるため、被ばくがある場合でも「被ばくはあるが人体への影響はない」などの配慮が必要である。「汚染」という言葉を別の言葉にしたり、一般の方が分かり易いものさしをさらに考えていく必要がある。

議題2) 作業部会の設置について

事務局より、各県の原子力防災活動マニュアルが提示され、これから福井県で作成していくことが承

認された。北海道・宮城・福島・愛媛・佐賀はすでに作成されている。

石川・新潟・京都・島根は作成中。安全宣言はほとんどの県が行政で行っている。労災と防災の両面からマニュアルを作成する必要がある。

作業部会の活動は、福井県放射線管理士部会が今年度電力会社と共同で学習会を計画中であることを話した。原子力防災は我々の関与するところが多いため、今後は技師会として積極的に協力していく方針である。県行政や関係機関と作業部会にて活動していくことをアピールした。

また、福井県放射線技師会では緊急連絡網を検討し作成していく。本検討会では、診療放射線技師や放射線管理士に今後の活動が期待されている。

●福利厚生委員会●

①全国野球大会報告

7月8・9日に小松ドームにて全国放射線技師野球大会が開催されました。残念ながら福井県チームは0勝3敗で最下位に終わりましたが、次回につながる試合をしたと思います。

<試合結果>

優勝：兵庫県 準優勝：岐阜県 3位：石川県 4位：福井県 (1位から3位までは2勝1敗ですが、得失点差で順位決定)

お知らせ

●放射線管理委員会●

～平成18年度福井県放射線管理士講習会の御案内～

残暑厳しい折、皆さまますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、福井県放射線管理士部会では、別紙の通り講習会を開催します。定員は各講習会とも40名とします。準備の都合等ありますので参加御希望の方はなるべく早めにお申し込みください。

今回は、福井県放射線管理士部会会員のみではなく、県内外の診療放射線技師、福井県緊急被ばく医療ネットワーク検討会の皆さまにもご参加頂けます。

締め切りは別紙の通りで、メールにて「senkanri@fukui-rt.jp」へ、お申込み下さい。申込みの内容は、以下のとおりです。

第1回講習会

氏名(ふりがな)、勤務施設名、勤務施設住所、勤務施設電話番号、バスの乗車場所、前日宿泊される方は宿泊場所(宿泊の斡旋ではありません)

第2回講習会

第1回講習会の記入事項の他、性別をご記入(管理区域に入るため)下さい。

その他

- どちらの講習会とも直接発電所への車の乗り入れはご遠慮下さい。車でお越しの際は、別紙ご案内のバス乗車場所付近へ駐車して下さい。
- JRの降車時間を考慮して集合時間を決定しましたので、JRダイヤ変更や列車の遅れ等で時間の変更が生じた場合は若干の乗車時間の変更をしますが、特別事情が無い限りは時間厳守をお願いします。
- 交通事情などで遅れる場合は、福井県放射線技師会山崎までご連絡下さい。参加者には後ほど携帯番号をメールにて送信します。

7月9日(土)

●第1試合

福井	0	0	0	0	0	0	2	2
石川	3	3	2	0	1	2	×	11

●第2試合

岐阜	2	1	0	1	0	0	2	4
兵庫	0	1	0	1	0	0	0	2

●第3試合

岐阜	0	2	0	2	0	0	0	4
石川	0	1	4	0	0	4	×	9

7月9日(土)

●第1試合

兵庫	0	2	0	1	2	2	1	8
石川	1	0	0	0	0	0	2	3

●第2試合

兵庫	1	1	6	6	3	2	0	19
石川	1	0	0	0	0	0	1	2

●第3試合

岐阜	2	0	2	1	7	5	0	17
石川	0	0	1	0	1	0	0	2

②夏休み企画第一弾(ホテルアローレでのんびりリフレッシュ)

残暑厳しい中、8月20日(日)に片山津温泉アローレにて夏休み企画を開催しました。

夏休み中と職員旅行等が重なった為か、出席者が8人と寂しい企画になりましたが次年度は奇抜なイベントを企画したいと思います。

第1回講習会

日時：平成18年10月15日(日) 9時～13時

場所：関西電力美浜発電所

内容：9:00～11:00 サーベイメータ取扱い講習

緊急被ばく医療講演会

講師：高浜発電所産業医 安永敏美先生

11:00～13:00 医療処置室内での訓練

汚染拡大防止のための養生

管理区域エリア・チェンジングエリアの設定

保護衣の脱着

汚染検査

締め切り：9月30日

氏名(ふりがな)、勤務施設名、勤務施設住所、勤務施設電話番号、バスの乗車場所、前日宿泊される方は宿泊場所(宿泊の斡旋ではありません)をご記入の上、「senkanri@fukui-rt.jp」へメール送信して下さい。

その他：JR敦賀駅及び市立敦賀病院までバスでお迎えます。時間厳守をお願いします。

JR敦賀駅……………8時10分

市立敦賀病院前バス停……………8時20分

第2回講習会

日時：平成18年11月5日(日) 9時～13時

場所：関西電力大飯発電所

内容：9:00～11:30 サーベイメータ取扱い講習

大飯発電所3号機見学

11:30～13:00 医療処置室内での訓練

汚染拡大防止のための養生

管理区域エリア・チェンジングエリアの設定

保護衣の脱着

汚染検査

締め切り：10月22日

氏名(ふりがな)、性別、勤務施設名、勤務施設住所、勤務施設電話番号、バスの乗車場所、前日宿

泊される方は宿泊場所（宿泊の斡旋ではありません）をご記入の上、「senkanri@fukui-rt.jp」へメール送信して下さい。

その他：JR若狭本郷駅までバスでお迎えします。
時間厳守でお願いします。

若狭本郷駅…………… 8時10分

～福井県「緊急被ばく医療基礎講座Ⅰ（除染コース・搬送コース）開催のご案内～

原子力安全協会より御案内いただきました。下記のとおり開催いたします。

日時：平成18年10月22日(日) 10:00～16:30

場所：福井県済生会病院

対象者および定員：除染コース

(医師・看護師・診療放射線技師等) 30名程度

受講料：無料

プログラム

午前：講義とサーベイメータの実習

午後：実習（汚染を伴った傷病者の搬送）

申し込み方法およびお問い合わせ：事前登録制

緊急被ばく基幹病院の方は施設よりお申し込みください。以外の方は、市立敦賀病院山崎まで御連絡ください。

締切り：10月13日(金)

その他：参加者に終了証を発行します。

～福井県初期被ばく医療従事者講習会への協力～

例年通り、原子力防災訓練が行なわれるにあたり、事前講習会が開催されます。講習会ではサーベイメータの取り扱いについて、福井県放射線技師会が1時間の講義を行ないます。昨年より、事前講習会と訓練参加者は生涯学習ポイントの申請を行なっています。下記の日程で行なわれますが、御協力頂ける方は、市立敦賀病院 山崎までご連絡ください。

10月17日(火) 若狭健康福祉センター

10月18日(水) 県庁

●学術研修委員会●

～平成18年度福井県放射線技師会学術大会一般演題募集開始！～

平成18年度学術大会を来る11月22日(水)に開催する運びとなりましたので演題募集を行います。

診療放射線技師の日常業務の中でちょっとした創意・工夫ならびに改善を行ったものを研究発表してみませんか？ 研究と聞くと引いてしまうかもしれませんが、工夫や改善を紹介する場みたいなものです。小さなことでも他の人には役に立つこともあります。

日ごろの皆様のがんばりを募集します。肩の力を抜いて気楽に申し込んでください。

申込期間：平成18年9月1日(金)～平成18年10月31日(火)

申込資格：福井県放射線技師会会員、または入会予定者。

発表形式

1. 発表は、パソコンによる口述発表のみとします。発表時間は7分、質疑応答は2分です。
2. パソコンは学術研修委員会が用意したものを使用し事前にデータを移行していただきます。

OSはWindows、プレゼンテーションソフトはPower Pointのみとします。

なお、どうしても自分のパソコンにて発表を希望される方は申込み時にご連絡ください。

学術大会開催場所：福井県立病院

開催日および時間：平成18年11月22日

18:30～21:30（受付18:00開始）

募集要項の詳細は、福井県放射線技師会ホームページ「<http://www.fukui-rt.jp/>」より学術研修委員会をクリックしてください。

「一步、踏み出してみませんか！」

●地域医療対策委員会●

＜お知らせ＞

*福井市休日急患センター自動現像機の補充液調液および液交換作業について

昨年度まで補充液調液と液交換作業は、前事務長に作業をして頂いていましたが、今年度から、土曜日出務者の業務に戻させていただきます。

カレンダーを確認して、交換日に出務の方は液の交換をお願いします。

その際に、補充液残量が少なければ調液をお願いします。

作業手順については、マニュアルを置いておきます。

また、ホームページでも確認できますので土曜日出務される方は事前にご覧下さい。

＜お願い＞

*福井市休日急患センター操作室出入口の変更について
操作室出入口ロダの奥に、患者様用の大型液晶テレビが設置されました。

出務時間内の、技師の出入りを患者様用入口(検査室ドア)からお願いしたいと、事務長より依頼がありましたので、ご協力をお願い致します。

●広報・組織委員会●

～IT講習会のお知らせ～

今年もIT講習会を開催いたします。テーマは「使いこなそう！Power Point」です。

これからの学術発表に大変役立つ内容となっております。

ただし定員は先着24名となっておりますので早めの参加申し込みをお願いします。

記

日時：10月26日(木) 18:30～21:00

場所：福井県生活学習館ユー・アイふくいパソコン実習室

福井市下六条町14-1(福井厚生病院前)

TEL 0776(41)4200

内容：使いこなそう！Power Point

定員：24名（パソコンの台数）

会費：無料

参加希望の方はお近くの広報・組織調査委員、または、福井県済生会病院 北野までお願いします。

TEL 0776(23)1111 内線1360

会員の皆さまへ



平成18年度の会費納入期限は9月末日です。会費納入はお済みになられたでしょうか？
納入期限までに会費が納入されない場合は会員としての権利が受けられなくなります。
納入をまだお済ませでない場合は早めに納入していただきますようお願いいたします。
(コンビニ振込用紙は10/1以降は利用できません。郵便振込みはそのまま利用できます。)

平成18年度 事業予定表

月	予定日	放射線技師会関連	関連団体
10月	1(日) 4(水) 上旬 6~9(金~月) 15(日) 17(火) 18(水) 22(日) 25(水) 26(木) 28(土)	アドバンスDRT単位認定試験(福井県立病院) 会報「すいせん」95号の発行 第22回放射線技師総合学術大会・第3回日韓台同学術大会(於 鳥取県米子市 米子コンベンションセンター) 福井県放射線管理士部会第1回講習会(於 関西電力美浜発電所) 福井県初期被ばく医療従事者講習会協力事業(於 若狭健康福祉センター) 福井県初期被ばく医療従事者講習会協力事業(於 福井県庁) 第4回理事会(於 事務所) IT講習会「使いこなそうパワーポイント」(於 ユーアイふくい)	福井県消化管撮影研究会(於 福井社会保険病院) 福井県緊急被ばく医療基礎講座I(於 福井県済生会病院) 第4回韓台日学術交流大会(於 ソウル)
11月	5(日) 10(金) 11・12(土・日) 18・19(土・日) 19(日) 22(水) 26(日) 27(月) 29(水)	福井県放射線管理士部会第2回講習会(於 関西電力大飯発電所) 福井県放射線技師会学術大会(於 福井県立病院) 第3回常務理事会(於 事務所)	福井県総合画像研究会(於 福井県済生会病院) 技術学会中部部会(於 石川県地場産業振興センター) 生涯学習セミナー(読影) 福井県原子力防災総合訓練 臨床技術能力検定試験(超音波検査技能検定) 第3回医用画像情報管理士認定試験 第34回北陸公衆衛生学会(於 石川県女性センター)
12月	3(日) 6(水) 7~10(木~日) 20(水)	第5回理事会(於 事務所)	放射線機器管理士・放射線管理士認定試験 福井県消化管撮影研究会(於 福井県立病院) 生涯学習セミナー(乳房検査)
1月	24(水)	第4回常務理事会(於 事務所)	
2月	上旬 中旬 15~18(木~日) 25(日) 28(水)	会報「すいせん」96号の発行 技師会ボーリング大会 第6回理事会(於 事務所)	生涯学習セミナー(乳房検査) 臨床技術能力検定試験
3月	4(日) 7(水) 9~11(金~日) 16~18(金~日) 28(水)	アドバンスDRT単位認定試験(全国各県) 第7回理事会(於 事務所)	福井県消化管撮影研究会(於 福井県健康管理協会) 生涯学習セミナー(乳腺) 生涯学習セミナー(MR検査)
4月	18(水)	第8回理事会(於 事務所)	
5月	上旬 下旬 25(金) 26(土)	会報「すいせん」97号の発行 福井県放射線技師会総会	日本放射線技師会創立60周年記念事業(於 東京パレスホテル) 日本放射線技師会総会

※上記はあくまでも予定です。変更する場合がありますのでご了承下さい。

■ 現況調査について ■

現在、福井県放射線技師会では会員の皆様の現況調査を行っております。

会員情報は組織にとって生命線です。今後、生涯学習システムなどにおいて会員個人と直接連絡が必要になる場合が増えると思われまので、正確なデータベース作成のためにも皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

〆切は9月30日といたしますのでまだ出されていない方はお早めをお願いいたします。

尚、ご返送いただいた個人情報については、本会の事業運営上必要な場合のみ利用させていただきます。

事務局だよ

会員数312

平成18年9月14日現在

新入会員

木下 成路	広瀬病院(鯖江)
磯野 宏和	福井大学附属
井谷内達也	中村病院
荒井 望	福井赤十字病院
長澤 英二	福井循環器病院

転出会員

山田 和宏	福井大学付属病院	大阪府へ
北野 則子		石川県へ

勤務先変更

山中 良次	福井循環器病院へ
福屋 裕子	健康管理協会へ

事務所使用時の注意事項

① タバコの吸殻と大きな声での雑談について

事務所使用時は、近所迷惑にならないように。大きな声での雑談やタバコの吸殻のポイ捨ては絶対行わない。喫煙者のマナーを徹底して下さい。

② 駐車場について

原則として、駐車場は正面倉庫の左側にある空地に駐車しましょう。